



空き家活用！ 新規事業創出ワークショップ



株式会社Solar Crew

<https://solarcrew.jp/>



株式会社シエダル

<https://shedar.co.jp/>

業務では得られない新規事業創出の秘訣！ 空き家活用で実践するイノベーションプログラム

企業が持続可能な成長を実現するためには、新規事業の創出が不可欠です。

しかし、新規事業に関与できる社員は限られており、多くの社員が、新規事業創出の機会をもてないのが現状です。

この課題を解決するため、株式会社シェダルは、空き家活用の新規事業創出に多くの実績を持つ株式会社Solar Crewと連携し、実際の空き家を舞台にした実践型ワークショップを企画、開発しました。

これにより、新規事業創出に必要なスキルや知識を実践的に習得する機会が得られます。



本物の空き家を活用した、新規事業開発にチャレンジ



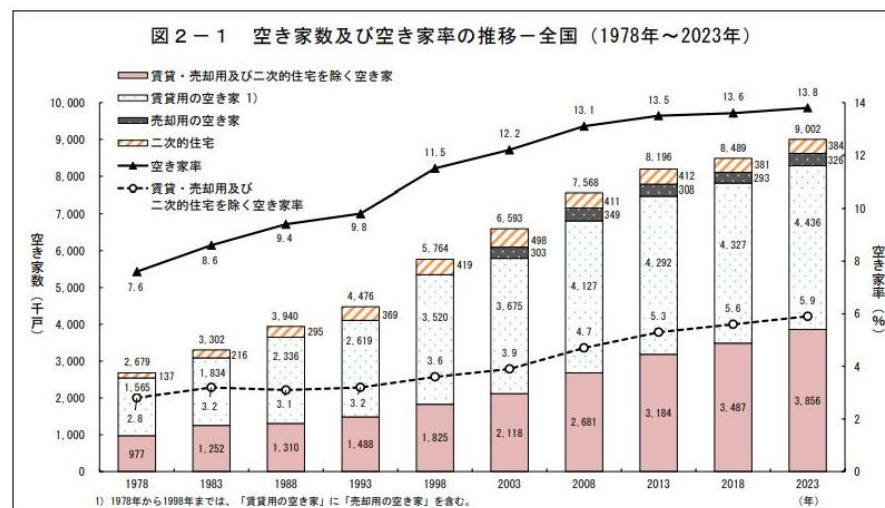
総務省によると、全国の空き家数は年々増加しており、2023年には全住宅数に占める空き家の割合（空き家率）が13.8%に達しています。空き家は景観の悪化、悪臭、不法侵入、倒壊の危険性など、多くの問題を引き起こし、日本における大きな社会問題の一つとなっています。

この講座（ワークショップ）は、実際の空き家を題材にします。

地域の特性を調査し、近隣とのコミュニケーションを取りながら、空き家活用の新たなビジネスチャンスを考える実践的な講座となっています。

- 社会課題を、しっかり捉えているか？
- 事業モデルは現実的、かつ持続可能か？
- 競合との差別化はできているか？
- コスト管理、収益性に問題ないか？
- 法規制の問題はないか？

など、現場視察、地域とのコミュニケーション、参加メンバー同士のディスカッションを繰り返し、アイデアを練り上げていきます。



出典：総務省

経営層向け、中堅社員向け、新入社員向け、サステナビリティ推進担当者向けなどを想定しています。現地での体験型の社員研修に、ぜひ、ご検討ください。

Confidential

【必要性】業務で学ぶことが難しいことを可能にする研修

新規事業創出のスキルを習得することは、会社の持続的な成長において極めて重要です。しかし、新規事業に関与できる社員は限られており、多くの社員が、新規事業創出の機会をもてないのが現状であり、社員の育成が難しいのが現状です。そこで、空き家を活用した新規事業創出ワークショップを利用することにより、社員に貴重な実践的経験をさせることで、新規事業創出の場面において、即戦力として貢献することが期待できます。これにより、会社にとって重要な新規事業創出の機会を逃すリスクを軽減させることが可能であり、業務で学ぶことが難しいことを可能にする有効的な研修だといえます。

【期待される成果】座学では決して学べない、現場体験を通じたさまざまなスキルが習得可能

1	現場での問題解決スキル	調査や対話を通して、現場での問題解決スキルが身につきます。
2	地域や周囲を巻き込むスキル	地域課題解決に不可欠な、地域との連携・周囲を巻き込むコツなどを学び、リーダーシップを養います。
3	社会課題視点での目標設定スキル	さまざまな社会課題に触れることによって、企業視点や顧客視点ではない、社会課題視点での目標設定ができるようになります。
4	アイデア出しから収益化まで一連のスキル	新規事業のアイデア出しから収益化までを学び、他の社会課題解決にも応用できる一例のスキルを身につけることができます。
5	他社と共創するスキル	企業にとって重要な他社との共創を体験し、今後の活動に活用できます。

※ 自社だけでなく、異業種の企業と一緒に実施すれば、他社とのコラボレーションを通じて、新たなイノベーションやパートナーシップがより一層生まれる可能性もあります（要調整）。

経営層向け、中堅社員向け、新入社員向け、サステナビリティ推進担当者向けなどを想定しています。現地での体験型の社員研修に、ぜひ、ご検討ください。

空き家活用！新規事業創出ワークショップ



株式会社Solar Crew と、株式会社シエダルで、超実践型のワークショップを企画しました。

空き家活用！ **新規事業創出**ワークショップ

地域を巻き込むプロジェクト
& 空き家問題解決 実績多数



新規事業創出ワークショップ
& 企業研修 実績多数

空き家問題に長年取り組み、横浜を中心に全国の**空き家を「地域の拠点&防災ステーション」として活用する**事業を展開中。

『空き家×防災拠点』の取り組みが認められ環境大臣賞を受賞するほどの実績の持ち主。課題解決に向け、行政、企業、各種団体、地域住民が協働する取り組みを数多く手がけている。

企業向けのサステナビリティ推進支援として、社員研修の企画・実施およびコンサルティングサービスを提供。

上場企業、中小企業、自治体、学校などで、ゲームを取り入れた社員研修や、**社会課題を解決する新規事業アイデア創出ワークショップ**を数多く実施。



株式会社Solar Crew
代表
河原勇輝

<https://solarcrew.jp/>



株式会社シエダル
代表取締役
福田多美子

<https://shedar.co.jp/>

Confidential

こんな方々のための研修です（対象者）



企業の社員の方々

社会課題起点のアプローチは、企業の持続可能な成長のために、すべての社員にとって、必要不可欠な考え方です。新規ビジネスのアイデア発想、市場のニーズの調査、人材配置、コスト分析、収益性の視点など、ビジネスシーンに必要な思考法、スキルを身に着けます。

・新規事業開発部門、経営企画部門

空き家を活用した新規事業のアイデア創出を体験して、事業化を目指すための視点とスキルを身に着けることができます。

・サステナビリティ推進部門／CSR部門

社会課題解決の視点を持ち、地域課題である「空き家」をテーマに、サステナブルなビジネスモデルを考えるトレーニングになります。

・営業／マーケティング／開発／人事／財務などすべての部門

企業の成長戦略として、すべての社員の意識改革、サステナビリティ社内浸透支援にも役立ちます。



行政関係者、起業家、地元企業、空き家オーナー、不動産業の方など

地域の活性化を目指して、空き家を活用した新しいビジネスを立ち上げたいと考えている方々。空き家を利用した事業に興味がある方々。サステナビリティ推進、SDGs、地域課題解決に関心のある方々。空き家活用ビジネスに興味がある方、応援したい方々。

経営層向け、中堅社員向け、新入社員向け、サステナビリティ推進担当者向けなどを想定しています。現地での体験型の社員研修に、ぜひ、ご検討ください。

Confidential

講師紹介 Solar Crew代表取締役 河原勇輝



株式会社Solar Crew
代表
河原勇輝

<https://solarcrew.jp/>

地域を巻き込むプロジェクト&空き家問題解決 実績多数

空き家問題に、長年取り組み、横浜を中心に全国の**空き家を「地域の拠点&防災ステーション」として活用する**事業を展開中。地域課題の解決に向けて、行政、企業、各種団体、地域住民が、協働して活躍する取り組みを、数多く手がけている。

- 1985年生まれ (39歳)
- 横浜生まれ横浜育ち、中学卒業後、外構工事会社に就職
- 一般社団法人YOKOHAMA リビングラボサポートオフィス代表理事
- 横浜南養護学校外部委員
- 一般社団法人横浜イノベーション推進機構 理事
- NPO団体 green bird 横浜南 チームリーダー



空き家問題に、長年、本気で取り組んできた
株式会社Solar Crewの知見、経験を共有します！

地域の空き家を、つなげる拠点に



解決したい社会課題

- ・ 空き家の増加
- ・ 地域コミュニティの喪失
- ・ 災害リスク



自社の強み・リソース

- ・ リフォームに関する知見
- ・ 地域密着型ビジネスに関する知見
- ・ **イベント運営の経験**



- ✓ 単なるリフォームではなく、空き家を「**地域の拠点**」として活用
- ✓ **平時はコミュニティとして、緊急時は災害拠点として**
- ✓ 「つながり」によって地域の課題を解決し、誰もが安心して幸せに暮らし、学び働けるまちをつくる

Confidential

講師紹介 シェダル代表取締役 福田多美子



新規事業創出ワークショップ&企業研修 実績多数

企業向けのサステナビリティ推進支援として、社員研修の企画・実施およびコンサルティングサービスを提供。

上場企業、中小企業、自治体、学校などで、ゲームを取り入れた社員研修や、**社会課題を解決する新規事業アイデア創出ワークショップ**を数多く実施。

株式会社シェダル
代表取締役
福田多美子

<https://shedar.co.jp/>

- 英国CMI認定サステナビリティ (CSR) プラクティショナー
- SDGsカードゲーム・ファシリテーター
(SDGs de 地方創生/SDGsアウトサイドイン/Get The Point)
- LFCコンポストアドバイザー
- Salesforce 認定 Marketing Cloud Account Engagement コンサルタント



さまざまな業種、業界の企業研修、コンサルティング経験で得た知見、事例を共有します。

企業向け社員研修サービス 経験豊富

<p>サステナブル材料 (種別体験) を受付中 (12カ月2社稼働)</p>	<p>基礎編 (基礎から文化と基礎知識習得)</p>	<p>実践編 (新規事業創出にチャレンジ)</p>
<p>講座: サステナビリティ入門講座 (60分~)</p>	<p>ボードゲームで学ぶサステナビリティ講座 (90分~)</p>	<p>新規事業アイデア創出ワークショップ (2時間~)</p>

事例・実績多数

<p>グループ会社を有する100社を有するサステナビリティ推進を目的とした推進委員会、新規事業創出への取組も実施済み。→エスリイグループ</p>	<p>「サステナビリティ・コンテンション制」(環境課題) を解決するサステナビリティ・コミュニケーション! 経営や現場からも期待される推進には? →エスリイグループ</p>	<p>SDGsコンサルティング・コンテンション制・成功事例! 一気にお話スタート! 参!</p>
<p>実績: 半日集中型での社内研修を実施し、SDGsの理解を促進して推進</p>	<p>実績: SDGsの社内浸透も、「SDGs制」による「SDGsワークショップ」で促進</p>	<p>実績: 上場企業と「サステナビリティ」に関する課題解決を支援</p>

カードゲーム含む体験型研修が人気

<p>カードゲームやワークショップを取り入れた体験型の研修です CardGameWorkshop</p> <ul style="list-style-type: none"> ✓ 楽しみながら基礎が身につく ✓ ワークショップで自社分析 ✓ 新入社員、中堅社員、役員向けも 	<p>社内浸透を目的とした継続的な支援を行います continuing support</p> <ul style="list-style-type: none"> ✓ 基礎編、実践編、その先へ ✓ 年間プランもご提案 ✓ 新規事業で社会課題解決へ 	<p>上場企業、中小企業でのたくさんの実績があります many</p> <ul style="list-style-type: none"> ✓ ささまざまな業界での社員研修、浸透支援 ✓ 早発の社員研修から継続支援まで ✓丁寧なヒアリングとご提案
---	---	---

Confidential

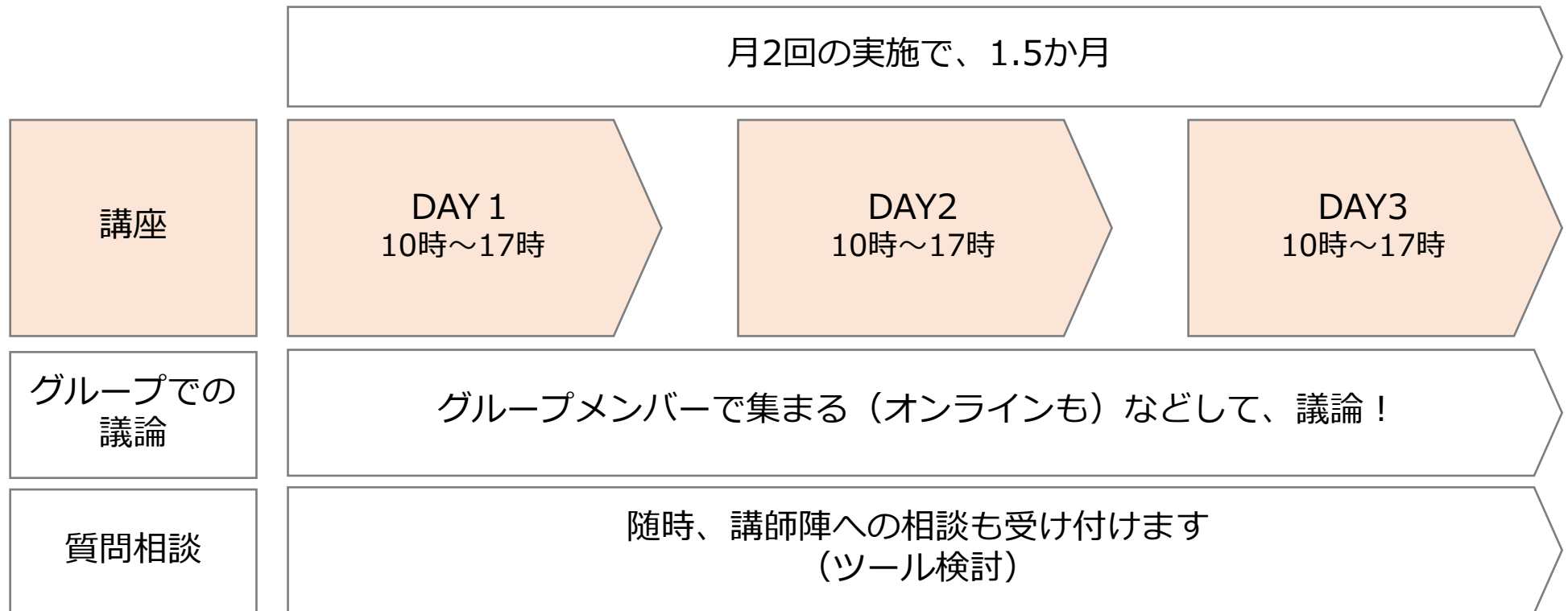
カリキュラム（3日間コース）＊カスタマイズ可能



講座（対面）：全3回（月に2回で1.5か月／1回あたり10時～17時）

期間中、グループでの議論を行い、新規事業プランの議論をお願いします。

最終発表には、御社（参加者の上司、同僚など）からのご参加、応援、フィードバックも歓迎します。



1社限定の社員研修として実施することも可能です。ご相談ください。

Confidential

NO	項目	内容	グループワーク
DAY 1	<p>「Solar Crew」が挑む「空き家事業」の現状と、新規事業創出の可能性</p>	<ul style="list-style-type: none"> 株式会社Solar Crewが取り組む、空き家事業とは？ ・【実践体験】空き家DIYワークショップ ・空き家DIYワークショップからの学びの整理 ・地域課題解決に向けた、さまざまな取り組み紹介 ・事業構想の考え方 ・社会課題解決に向けたアプローチとは？ ・【グループワーク】新規事業創出ディスカッション① 	
DAY 2	<p>地域課題の解決に向けて必要なこと （空き家リフォームを体験）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・応援される事業、応援されない事業の違いとは？ （巻き込み力養成） ・Solar Crewにおける、地域トラブル・事業トラブル解決法 ・ビジネスモデルキャンパスとは？ ・SEOT分析／ポジショニングマップ ・【グループワーク】新規事業創出ディスカッション② 	<p>講座期間中、グループで議論を行いながら、最終プレゼンに向けて、新規事業創出をお願いします。</p>
DAY 3	<p>地域課題解決型事業と収益モデルの検討</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ビジネスモデル ・収益モデル ・Solar Crewにおける、セキララお金の話 ・【グループワーク】新規事業創出ディスカッション③ ・事業内容のプレゼン ・フィードバック ＊終了後、参加者同士で懇親会 	<p>＊ 随時相談可能</p>

* 内容は、進捗に応じて変更することがあります。

Confidential

体験会（2025年1月23日実施）の様子と感想



考える原点は「社会課題」であること

- ・考える原点は「社会課題」であること

自分たちのやりたいこと、私たちが勝手に考えている地域課題ではなく、地域の方々にリサーチする必要性があると思った。そこから考えることで、地域に愛される「場」が作れそう

- ・人とのつながりと発信力が大事

人とつながって、どう協力し合っていくか、そしてやっていることのアピールを恥ずかしがらずにやることで、さらにつながることができる。

- ・みんなで考えることの大切さ

ひとりでは限界もあり、みんなのリソースやアイデアを出し合うことで、また新たな展開が作れると思った。

一般社団法人まるまる壮 三塚様

課題解決型のサービスを考える際の、課題や市場の見方や分析力

行政との関わり合い、地域とともに課題を解決することと重要性を知ることができた。また、課題解決型のサービスを考える際の、課題の見方や分析、市場の見方など、ひとつの事柄に対する見え方が変わった気がします。

障がい者、高齢者など、普段あまり関わったり知ることのない業界で仕事をしている方も参加されていたので、知見や経験としてとても素晴らしい時間でした。

株式会社ロザーナ 菅家様

コミュニティの存在は必須

新規事業のタネはたくさんあるので、一つ一つを形にしていくには、コミュニティの存在は必須だなと思いました。こういう会が、全国に広がると良いなと思います。

株式会社SOLE 秋元様

異業種のコラボレーションで、新しいビジネス

自分が抱えている問題は、自分だけではなく社会的な問題で、声を出し合うことで助け合い解決の糸口となりえるということが分かり、安心した。異業種の方々とのコラボレーションをし、新しいビジネスを生んで、自分もその中で貢献していけたらいいなと思います。

南大井歯科クリニック 光吉様



Confidential

▼お問合せフォームは、こちら

<https://shedar.co.jp/contact/>



空き家活用ワークショップを体験したい

新入社員研修、中堅社員研修、役員研修
を実施したい



社内浸透の仕組みも、作っていきたい！

